

平成26年10月19日

第1回「マナーキッズ」調べ表彰者発表会開会挨拶

本日は、第1回「マナーキッズ」調べ表彰者発表会にご出席頂き誠にありがとうございます。

ご後援頂いております文部科学省、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会にまずお礼を申し上げます。また、本日は会場をお借りしておりますと同時に「早寝早起き朝ごはん」全国協議会事務局の国立青少年教育振興機構の栗原靖理事にお越し頂いております。誠にありがとうございます。

「マナーキッズ」調べは、本日の発表会の審査委員長の千葉大学名誉教授、千葉敬愛女子短期大学学長の明石要一先生のご提言、鈴木万亀子総師範監修で出来上がったものです。幼児期・保育園在園中、小学校在校中に身に付けたい言葉、お辞儀・挨拶、歩き方・姿勢、生活、社会規範を明確にし、基準点に達した場合は表彰するという内容です。

「マナーキッズ」調べは、昨年の夏に開始しましたが、今までに10,000人を超える幼稚園・保育園園児、小学校児童が参加しております。本日はその中から、20名の幼稚園・保育園園児、小学校児童の皆様方に「くらしとマナー」というテーマで感想文を発表して頂きます。

発表者の中から、マナーキッズ大使を1名任命し、来年夏にアメリカのサマーキャンプに派遣し、海外の子供達と交流します。また、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会長賞が授与されます。

本日は、全国で初めて予算化して頂いた品川区から浜川小学校、京陽小学校、そして「おもてなしの心を持った子供を育てる人材育成事業」でお世話になっております墨田区から墨田幼稚園、東あずま保育園、鳥取県船岡小学校、岡山県連島東小学校、富山県針原小学校から発表して頂きます。

マナーキッズプロジェクトは、今までに12万人を超える幼稚園・保育園園児、小学校児童が参加、また34都道府県307小学校他の授業に採用されておりますが、全国の幼稚園・保育園園児、小学校児童数から見れば微々たつ数字です。そこで、東京都教職員研修センター及び早稲田大学スポーツ科学学術院「正しい姿勢研究班」のご協力を得て、マナーキッズ体幹遊びを開始します。普段の学校生活の中で正しい姿勢を体得するために体幹を鍛える内容です。

この体幹遊びと「マナーキッズ」調べそしてマナーキッズ教室を組み合わせ、再度日本の子供達が世界の人々から尊敬される日が来ることを願っております。

2020東京オリンピック・パラリンピックが一つのチャンスと考えております。

本日の発表会をきっかけにして「マナーキッズ」調べの輪が広がることを期待して開会のご挨拶と致します。